

令和6年度 鷹南学園三鷹市立第五中学校 学校経営方針の要点

学校教育目標(育成したい生徒像) ◎進んで考える人 ○情操豊かな人 ○心身ともに健康な人

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">学習指導</p>	<p>1. 学力向上の推進・学習習慣の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ①個別最適な学び、主体的な学びを推進するツールとなるICTの有効活用、生徒一人一人に適した指導を目指した授業改善 ②全教科における「ねらい」の提示、「まとめ・ふりかえり」の確実な実施 ③学習ボードやタブレット端末を活用した「対話的な学び」「協働的な学び」の定着 ④鷹南版小・中一貫カリキュラムを基にした指導の充実【第2期(小5～中1)・第3期(中2～中3)】 ⑤タブレット端末を活用した家庭学習(宿題・連絡帳・計画表としての機能)の推進による学習習慣の定着 ⑥夏季休業日補充教室、放課後・定期考査前の補習教室の実施と、みたか地域未来塾や放課後学習支援と連携した学びの場の確保 <p>2. 体力の向上・健康で柔軟な身体づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ①体幹トレーニング、コーディネーショントレーニングを取り入れた運動の工夫 ②食育、時間管理を含む生活リズムの大切さを家庭と連携して指導・推進 <p>3. 「特別な教科 道徳」の充実と評価の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ①年間指導計画に基づく確実な時間数の実施と「考え・議論する道徳」の推進 【ローテーション道徳の実施・検証】 ②「自分のことも、他の人のことも大切にできる」人権尊重の心の育成、SNS等ネットモラルについての正しい判断力の育成 ③学年での指導案検討、中心発問・補助発問の工夫、自らの考えを他者へ伝える力の育成
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">生活指導・進路指導</p>	<p>1. いじめの防止・早期発見・早期対応のための組織的取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ①インターネット、SNSについての正しい知識・望ましい活用方法・危険の回避方法を身に付けさせるための先手の指導 ②生徒の意識・意見を取り入れ、生徒自身が必要性を感じる「ネット・SNSルール」の策定と生徒による発信 ③生徒の変化を敏感にキャッチし、迅速に情報共有し、的確に対応できる連携力の強化 <p>2. 不登校への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ①複数の窓口のある教育相談体制の整備と生徒・保護者への周知、不登校傾向の初期対応の重視(状況確認、保護者との連携) ②集団に適応しづらい生徒への支援と居場所づくり【適応支援別室設置の検討→段階的利用基準・ルールの明確化】 <p>3. 人権尊重と教育支援に基づく生活指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ①校内委員会を軸とし、SC、SSW、子ども家庭支援センター等と連携した個別最適な支援の実践【合理的配慮の尊重】 ②ユニバーサルデザインの考え方に基づく環境整備【シンプルでわかりやすい、みんなが使いやすい、わかりやすい情報】 ③ジェンダー平等を基本とした生活指導【「受付は〇〇委員会女子」「重い物を運ぶから男子〇名集合」といった考えからの脱却】 <p>4. 9年間の一貫性・継続性のあるキャリア教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地域と連携した体験学習の充実による自己理解の深化と問題解決能力の育成【職業調べ学習—職場体験学習—上級学校訪問学習】 ②キャリア・アントレプレナーシップ教育の視点に基づく系統的なキャリア教育と、未来へとつながる職業観の醸成
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">学校運営・経営・その他</p>	<p>1. 小中一貫教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ①小中相互乗り入れ授業による系統的な授業改善と学習におけるつまずきへの対応力向上・家庭学習習慣の定着 ②地域と連携してより豊かな人間力と幅広い社会力を育むためのスクール・コミュニティの形成を図る【「15歳の姿」の共有】 ③鷹南学園合同行事【学園引渡し訓練、学園集会、きょうだい学年交流、小6合唱交流、児童・生徒会交流、あいさつ運動】 <p>2. CS委員との連携による地域人材を活用した教育活動の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ①学校3部制、キャリア教育、みたか地域未来塾、学習支援ボランティア等での地域人材の活用 ②三鷹市ジュニア・ビレッジ事業の部活動の一つとしての導入 ③生徒の地域活動への参加【コミセン運動会、丸池ツアー、花いっぱい運動、鷹南祭】 <p>3. 生徒・保護者・地域との信頼関係の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「共育」の姿勢で保護者・地域に寄り添い、連携を図る ②生徒の人権を尊重し、寄り添い励まし導く姿勢【暴言・体罰・不適切な指導ゼロ】 ③適切な内容とタイミングで情報発信し、保護者・地域の安心感・信頼感を高める【ホームページ・各種たより・タブレット】 <p>4. 変化を受け止め、互いの指導力を磨き合う教員集団</p> <ul style="list-style-type: none"> ①授業改善推進拠点校の研究成果を共有するとともに学園研・鷹教研・校内研等を活用して常に授業力の向上を目指す ②OJT推進と教科の枠を越えた授業見学と指導・助言・意見交換・情報共有 ③年次研修、職層研修での学び、都研修センター専門性向上研修・東京教師道場等の外部研修の積極的活用 <p>5. 組織の一員としての自覚と、チーム全体の教育力向上のための団結</p> <ul style="list-style-type: none"> ①年齢・経験年数・在校年数に関わらず、生徒・保護者にとって教員が「大切な時期を託すかけがえのない存在」であることの自覚 ②若手教員の育成はチーム全員の責任、そしてその成長はやりがい・喜びとなる <p>6. 保護者・地域の協力・理解に支えられた部活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ガイドラインの順守、年間指導計画・月ごとの活動計画・会計報告の確実な提出 ②地域人材、地域の教育力の活用と複数顧問の分業による負担軽減